



学校だより

第364号

発行：令和2年9月29日
石川県立医王特別支援学校

<http://www.ishikawa-c.ed.jp/~iouxxs/>

9月に入って厳しかった夏の日差しも、秋風とともに次第に和らいできました。今年は新型コロナウイルス感染症のため、様々な制約を受けながらの生活ですが、今できることを考え、活動していきましょう。

「コロナ禍において」

校長 山本 智秀

2020年1月に発生後、世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症拡大の収束が全く見えません。日本国内、県内でも感染者数等のニュースが連日報道されています。私たちの生活様式は一変し、学校現場でも3月から年度をまたいで3ヶ月間の臨時休業、各種行事の中止・延期、夏休み期間短縮等々、今までに経験したことのない日常が続いています。医王病院でも感染症防止対策のため、入院している児童生徒は未だに保護者・ご家族も面会を制限されている状況ではありますが、病棟訪問授業に関しては各病棟に固定した教員がベッドサイドで授業を行っています。

臨時休業中に教職員は授業や行事準備の傍ら、ドラッグストアやインターネットでマスク探し、手作り布マスクや病棟訪問授業用エプロン作成にも取り組みました。（※現在は予算化もされ備蓄は十分にあります。）毎日、校舎内および教材教具の消毒作業も継続的に行っています。

コロナ禍を期にピンチをチャンスに変えた一つとして遠隔教育（メディアを利用して行う授業）があります。本校でも「Google Classroom」でインターネット上での課題のやりとり、ビデオ会議システム「Zoom」でオンライン授業を実施しました。同時双方向型（学校から離れた空間へインターネット等を利用してリアルタイムで授業配信を行うとともに質疑応答の双方向のやりとりが可能）でのオンライン授業が益々導入されていくと思われまます。

遠隔教育で病気療養中等の高等学校段階の生徒に対する特例として、昨年11月には受信側教員の配置要件が緩和され、今年4月には単位取得数の上限も緩和となりました。これらの要件緩和は病弱の生徒にとって朗報であり、本校でも従来通り、タブレット等のICT機器を十分活用しながら、遠隔授業が必要な児童生徒がいれば、積極的に活用していきたいと考えています。

学校では10月21日（水）に予定されていた文化祭に向けて児童生徒と教職員が協力して計画・準備を進めてきました。今回は残念ながら感染症防止対策のため保護者、ご家族、地域の皆様のご来校は厳しいと判断しました。11月の教育ウィークにおいても同様とさせていただきます。例年とは異なりますが児童生徒の学習成果を授業内で発表、保護者には懇談等で視聴機会を設けていきます。関係各位におかれましてはご理解のほどよろしくお願いいたします。

10月の予定

日	曜	学校行事等 <祝日等>
1	木	(中高) 2学期中間考査(～2日)
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	(小中高) 避難行動の日
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	文化祭⇒中止
22	木	眼科検診(p.m)
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	歯科検診(p.m)
28	水	(小中高) 薬物乱用防止教室
29	木	
30	金	
31	土	

下記のQRコードを読み込むと、本校のホームページにアクセスすることができます。
ぜひご覧ください。



「文化祭」および「学校公開」中止に関するお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、10月21日(水)に予定しておりました「文化祭」および11月2日(月)～11月6日(金)のいしかわ教育ウイークに予定しておりました「学校公開」をやむを得ず中止させていただくこととなりました。現状を鑑み、ご理解、ご協力をお願いいたします。

<小中高> 授業の様子

「総合的な学習の時間」では、ユニバーサルデザインを考える学習の一環として、ピクトグラムの作成に取り組んでいます。ピクトグラムとは、何らかの情報や注意を示すために表示される視覚記号で、授業ではオリジナルのピクトグラムを作っています。見た人が分かりやすいか考え、試行錯誤しながら作成に取り組んでいます。



<病棟訪問> 7病棟授業の様子(自立活動)

「ゆかいなもっくん」の伴奏(タブレット端末)に合わせて、折り畳み式木琴をたたきます。「ミ」の音を担当します!音が鳴るたびに笑顔になります!同時に動画撮影もしていたので、時々カメラ目線で笑っていました。

